

### 実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
栗東市	中	R3.3.24	H31.3

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	14.8 ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	12.2 ha
③地区内における60才以上の農業者の耕作面積の合計	12.2 ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	9.9 ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	0 ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計 (備考)	0 ha

2 対象地区の課題

中心経営体を始めとして、半数の方が後継者不足となっており、この課題解消が必要。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

中地区では、中心経営体が54%の農地を耕作しており、現状では貸付意向は無いものの、今後新たに貸付意向が生じた場合には、中心経営体の意向を再確認することとする。

(参考) 中心経営体

属性	農業者 (氏名・名称)	現状		今後の農地の引受けの意向		
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	農業を営む範囲
認農	A	水稲、麦、大豆	8 ha	水稲、麦、大豆	8 ha	
認農	A	野菜	0.4 ha	野菜	0.4 ha	
認農	A	果樹	0.4 ha	果樹	0.4 ha	
計	1		8.8 ha		8.8 ha	

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針(任意記載事項)

定期・不定期にかかわらず、話合いの場を持つことが必要。  
また、委託している地権者の意向の収集も大事で意見も聞く必要がある。

(参考) 農地の貸付け等の意向(任意記載事項)

	農地の所在(地番)	貸付け等の区分(m <sup>2</sup> )		
		貸付け	作業委託	売渡
1				
2	現時点で貸付意向無し。			
3				
	計			